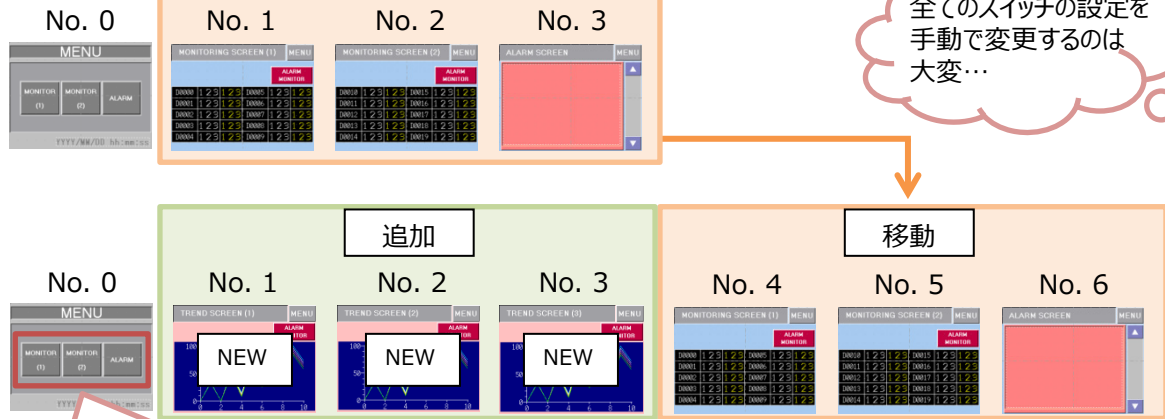


【工数削減のご提案】 スクリーン移動時の自動変換機能で 編集の手間を軽減します！

Before

スクリーンを移動すると、スクリーン切替スイッチを切り替え後のスクリーンNo.に変更が必要。

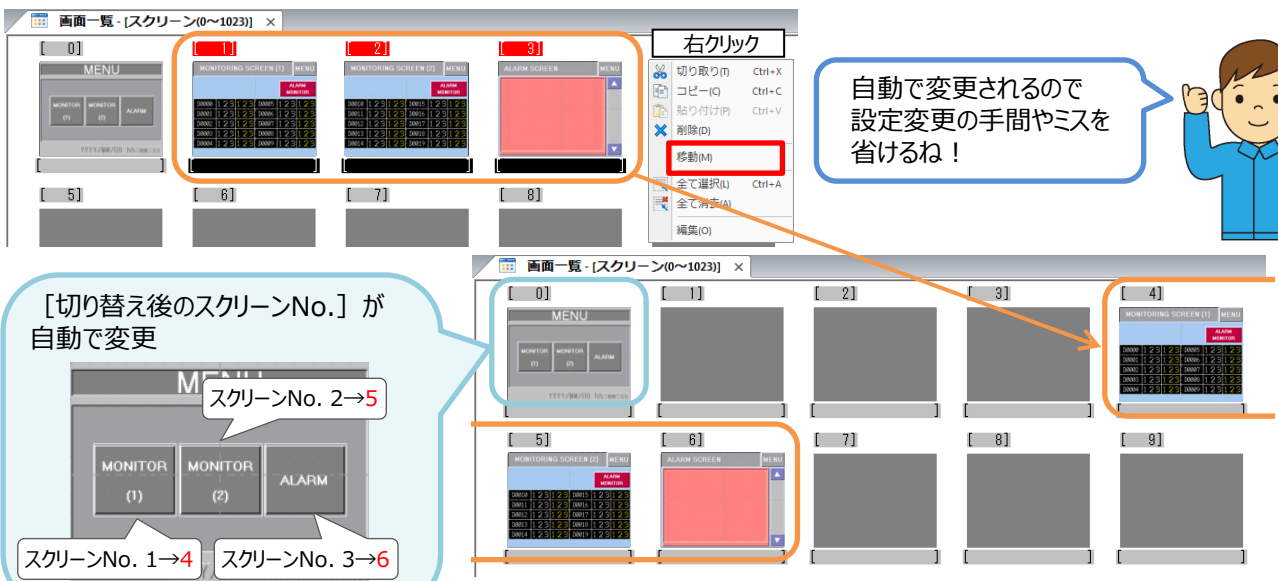


切り替え後のスクリーンNo.に変更が必要

スクリーン移動時の自動変換機能を使えば！

After

画面一覧でスクリーン移動時に、[切り替え後のスクリーンNo.] が自動で変更！



[切り替え後のスクリーンNo.] が自動で変更

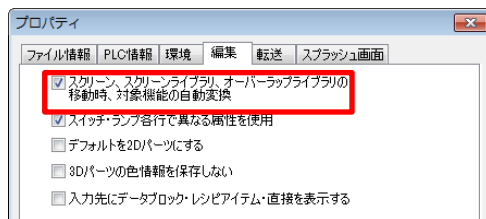
スクリーンNo. 2→5

スクリーンNo. 1→4

スクリーンNo. 3→6

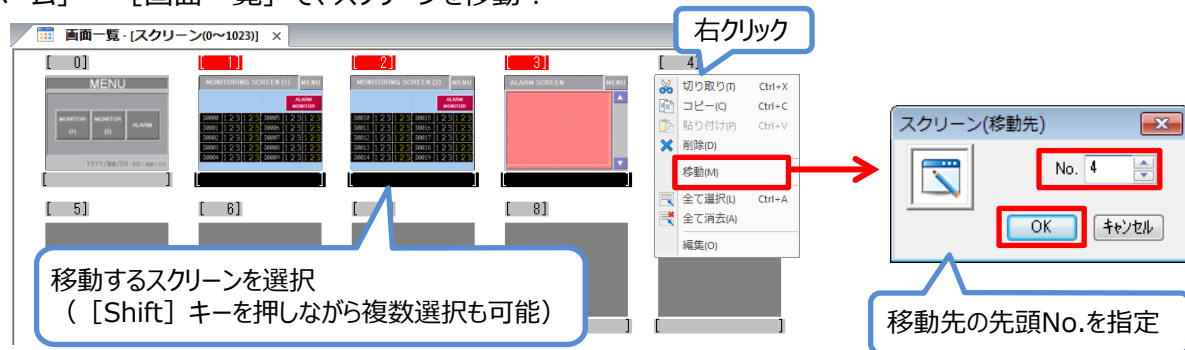
設定は簡単！

[ファイル] → [プロパティ] → [編集] で、以下の項目にチェックを入れておだけ！



あとは…

[ホーム] → [画面一覧] で、スクリーンを移動！



- ※ 以下の場合、自動変換できません。
- ・画面一覧で [切り取り] → [貼り付け]
 - ・マクロ (SYS(SET_SCRN)、SYS(SET_MOVL P)) 使用時

自動変換の対象になる画面一覧とパーツ

・スクリーン



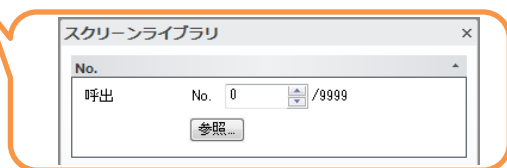
機能：スクリーン切替
ワード演算
書込

の切り替え後のスクリーンNo.

・スクリーンライブラリ



配置したスクリーンライブラリの呼出No.



・オーバーラップライブラリ



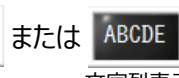
コールオーバーラップ



機能：オーバーラップ制御



数値表示



文字列表示

機能：入力対象 かつ キーパッドを表示する

のオーバーラップライブラリNo.